造影剤説明と同意書

１．造影剤について

造影剤とは、検査において病気の有無やその性質・範囲・状態をより正確に評価するために使用する薬剤です。

造影剤は基本的には安全な薬剤ですが、妊娠中・高度の腎機能障害・以前に造影剤で重篤な副作用があった方は、原則として造影剤は使用しません。

喘息やその他のアレルギー疾患、薬剤アレルギーなどがある方は、造影剤副作用の頻度　が高くなることがあります。このような方へ造影剤を使用するかどうかは、造影剤の利益と危険性を考慮して主治医または検査担当医が判断いたします。

また、下記のような副作用が生じる可能性があります。これらの副作用は予測不可能で、以前に造影剤で副作用のなかった方でも生じることがあります。

２．副作用について

軽度：かゆみ・じんましん（発赤）・下痢・吐き気・嘔吐・頭痛等

　　　　0.1～1％の程度の頻度で起こりますが、通常は特に治療を必要とせず検査当日にほぼ治まります。

重篤：血圧低下（ショック）・意識消失・呼吸困難（咽頭浮腫）・けいれん発作等

0.004％の頻度でわずかですが、治療が必要で、重篤な結果を招く可能性がありま

す。速やかな対応ができるように万全の体制を整えて検査を行っています。

遅発性副作用：造影剤では稀に検査後数時間～数日後に発疹などが生じることがあります。

　　　　　　　通常は治療を必要とせず治まります。

その他：注射する際に造影剤が血管外に漏れて、注射部位の腫れや痛みを生じることがあり

ます。通常は時間がたてば吸収されるので心配はありません。多く漏れた場合などで、

処置が必要になることがあります。

＊透析治療中の患者様の場合、緊急に透析をうけて頂くことがあります。

＊本検査施行に当たっては、危険性について十分納得の上、同意・署名してください。なお、い

ったん同意されてもいつでも取り消すことができます。また不明な点がありましたら、御質問

下さい。

造影剤の有用性及び副作用について説明しました

　　　　　年　　月　　日　　医師

 　　看護師

造影剤の使用について　（　同意します　　　同意しません　）

　　　　年　　月　　日　　患者氏名

 　　代理人 　　　　　　印（続柄　　　　　　）